



東海豪雨(2000年9月11日) 藤島団地の被害状況

- ・床上浸水:5・6町内で22戸
- ・床下浸水:4から7町内を中心に108戸
- ・敷地内浸水は全町内で102戸

◎現在、県が公表している洪水予測は、内水はらんのみです。巾下川などからの外水はらんの可能性もありますが、その浸水想定はされていません。

◎江南市や犬山市など上流地域を含め大雨の場合、各自で雨量情報などに注意し、いつもと違う大雨の場合には早めの避難をする。



- 3・4町内**
- ・植木鉢は水に流れるので注意
 - ・一人暮らしのお年寄り世帯が多い
 - ・2階建の建物に逃げる
 - ・サイレンが聞こえにくいので細かい指示が出来ない
 - ・避難する時は運動靴で逃げる
 - ・側溝のフタ、せめて危険箇所だけでも欲しい

- 6町内**
- ・マンホールより噴き出しに注意
 - ・側溝のフタがないし段差に注意
 - ・平屋や川沿いの家は早めの避難を心がける。

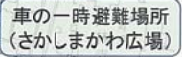
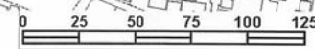
- 5・7・10町内**
- ・緊急時のサイレンが聞こえにくい。
 - ・川沿いの側溝にフタがない
 - ・5町内は標高が7.7mから7.9mと低く浸水しやすい
 - ・浸水時の障害物(マンホール、フタのない側溝)に注意

- 1・2町内**
- ・側溝を塞いで植木鉢を置いているところがある。

- 7・8・9町内**
- ・植木鉢や鉄板が流される可能性あり
 - ・道の真ん中を出来る限り歩く
 - ・団地の西と東では2mの差がある。県道側へ
 - ・避難時側溝やマンホールに落ちないために長い棒を持って確かめながら歩く。

- 今後の課題**
- <行政との話し合い必要>
 - ・避難所である藤島団地会館を2階建以上にして欲しい。
 - ・各戸に確実に避難情報が伝わるようにして欲しい。
 - ・巾下川の堤防、藤島団地側が低いのでかさ上げて欲しい。
 - ・堤防のひび割れが目立つので修復して欲しい。
 - ・団地内各所に避難判断水位を示して欲しい。
 - ・巾下川に監視カメラを設置して欲しい。
 - ・車の避難場所マニュアルを作る。
 - ・災害時要援護者の避難については今後検討する。

- 凡例**
- 避難所
 - 水に浸かりやすい場所
 - 水が流れ込む方向
 - マンホールや段差
 - フタの開いた側溝
 - 避難路
 - 標高(メートル)
 - 水が最初にたまる場所
 - その他危険箇所



側溝フタしてあり 避難路として使える

水がたまりやすい 早めの避難を

藤島団地側堤防が低い 堤防のひび割れが多い



巾下川への排水口 位置が低い

青木川から 水が入ってくる

